

ぜんこうもくひょう
全校目標 『GROW UP!』 ~みんなとそだてるココカラの木

こんかい こうとうぶ
 今回は高等部です！
 さまざま きょうか おお
 様々な教科で多くのココカラ学習を実践しています！



高1

にしゅうしえん がっこうせいかつ
 西浦支援での学校生活ももうすぐ1年が終わろうとしています。
 ほんこうちゅうぶがくぶ ちいき おな ちゅうがっこう いっしょ にゅうがく
 本校中学部や地域の同じ中学校から一緒に入学してきた友達もいれば、違う中学校から入学してきて
 はじ めと ともだち
 初めて出会った友達もいます。

さまざま かんきょう そだ
 様々な環境で育ち、この学校で出会い、今まで【当たり前】と思っていた行動と関わり、戸惑い、
 ちが かん ちが なが すがた おお み がくねん ともだち かん かた きよりかん こべつ
 価値観の違いなどで悩む姿が多く見られました。学年としては友達との関わり方や距離感について、個別で
 たいおう もちろん がくねんしゅうかい など おり ふれ て 伝えていく時間を作りました。今後も、この課題については時間
 をかけて大切に取組んでいきたいと考えています。



2学期のココカラウィークのテーマとして取り組んだ『それ、大丈夫？』では、身だしなみに関することや友達との
 コミュニケーションまで全ての生徒がいろんな角度から確認でき、会話の中で「それ大丈夫なん？」と言葉を掛けあ
 う 姿 も見られました。

らいねんど の 取り組みとしては学年として、『ひとの関わり』をテーマに『自分も相手も大切だ』を伝えていければと
 かんが 考えています。

高2

ねんせい せいと なか よ
 2年生の生徒は仲が良く、いつもワイワイと賑やかです。そのため、良くも悪くも友だちとの距離の近さや、
 おも いやりの 気持ちに 欠けて しまう 時が あったりと、 仲が 良い 故の 課題 も ありました。

「ココカラ学習」は日常生活を含め、各授業で全グループに対して行ってきました。主な取り組みは
 「友だちを大切に」「友だちとの適切な距離」「身だしなみ」「命の大切さ」「自分らしく生きる」などです。
 日常生活の中で「ココカラ学習」は常に意識されていますが、改めて「ココカラウィーク」として時間を設け、
 親しみやすいゲームアプリを使ったり、4コマ漫画やショートムービーを使ったりと、より詳しく学ぶことで、
 もう一度考え直す時間となったことが印象的でした。

らいねんど さいしゅうがくねん そつぎょうこ しゃがい いちいん せいかつ
 来年度は最終学年です。卒業後、社会の一員として生活していくために、基本的な生活習慣の確立、他者を
 うけ 入れる など、 より 良い 関わり 方などを 学びたい と 考えて います。



高3

ココカラウィーク中は、それぞれのクラスに掲示している、啓発ポスターの内容を読み、「その距離感大丈夫？」
 など たいが してき あ ばゆん み う
 等と互いに指摘し合う場面が見受けられました。またウィーク中は、各教科の内容を軸にしながら、心と身体の
 がくしゅう つな じゅぎょう てんがい たと ころか
 学習に繋がるように授業が展開されました。例えば、ヒーリング効果があるとされているチベットの民謡楽器を
 使用した授業や、国際理解のために外部から英語講師を招いての授業などが行われました。

ねんせい そつぎょうこ しんせいかつ はし あたら かんきょう がくしゅう けいけん がんば
 3年生は卒業後の新生活がもうすぐ始まります。新しい環境でもココカラ学習での経験をいかして、頑張りましょう！

